



裸足のOFFICE

集成材はその性質から主に構造材として使用されることが多く、その架構美なるものが視覚に訴える感動は巷の建築家により多々証明されている。

しかし、我々は木質空間の魅力とは「触れる」ことにより最大限に得られるものだと考える。触れることでぬくもりを感じることでできる建築の材料は、日本人であれば特に、木材の右に出るものはない。

ここで我々が提案するものは、人が常に建物に接触する部分、すなわち床に着目し、中国木材の規格材の特性を最大限に生かした「ユニットスラブ」という新たなシステムであり、それを利用した一つのケーススタディである。

裸足のオフィス

木造は視覚的だけでなく、体感的に人に与える影響が大きい。この建物に訪れる人は直接木に触れ、木のぬくもりを記憶に刻み込む。また、与件の木材を全て使用するかたちで、スノコ状に床組するとその裏面は、ヴォールト天井となる。

ゾーニング

広大な敷地に対して、細長く横たわるボリュームは長手方向に3つに分けてゾーニングされている。それはパブリックからプライベートに緩やかにシフトしていくグラデーションである。オフィスプラットフォームの下に広がるゾーンは、各室が個々に独立しながらどこからでもアクセスできる開放性を示し、そのオープンな透明性により未使用時には広大な全面の外部スペースと一体化する。ストラクチャーと連携したテリトリーは、諸室の組替えや増改築などのフレキシビリティと将来の発展性を高めている。

オフィスプラットフォーム

この建物は、工場で働く人のためのものでもある。ここでは、オフィスとしての主機能を上階にもつてくることで、下階をパブリックな領域としている。研修室など下階のスペースは独立して機能することが可能で、多様化するオフィス環境において様々な使い方を許容する。

敷地

この建物が敷地全体のポテンシャルを向上させることを目的として、建物ボリュームは工場側に接する面積を最大限確保し、できる限りヒエラルキーをつくらず、この建物自体が工場見学のための観覧席となるように配置された。全ての開口部からは目の前に開けた工場の風景が一望できる。

構造

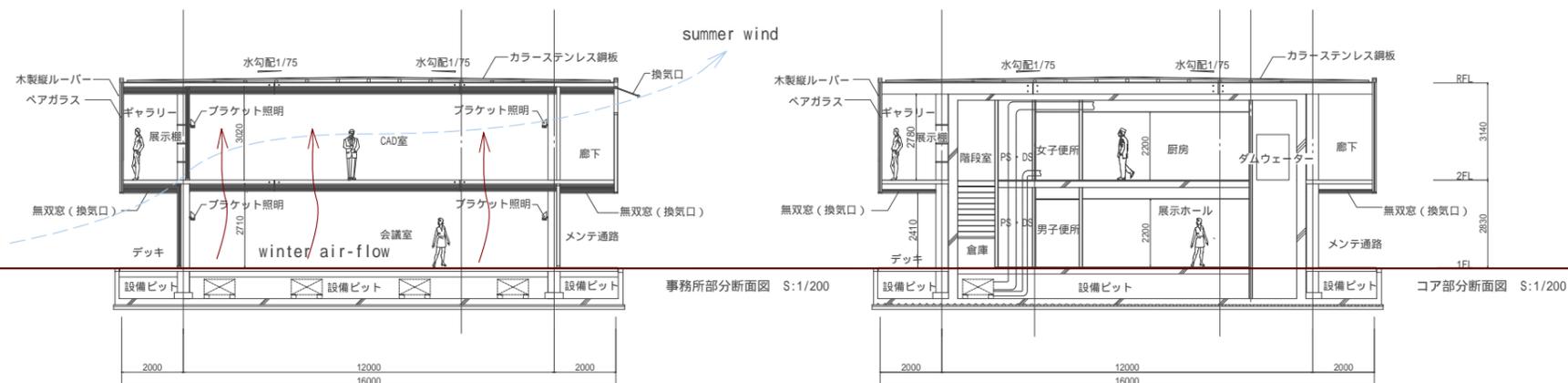
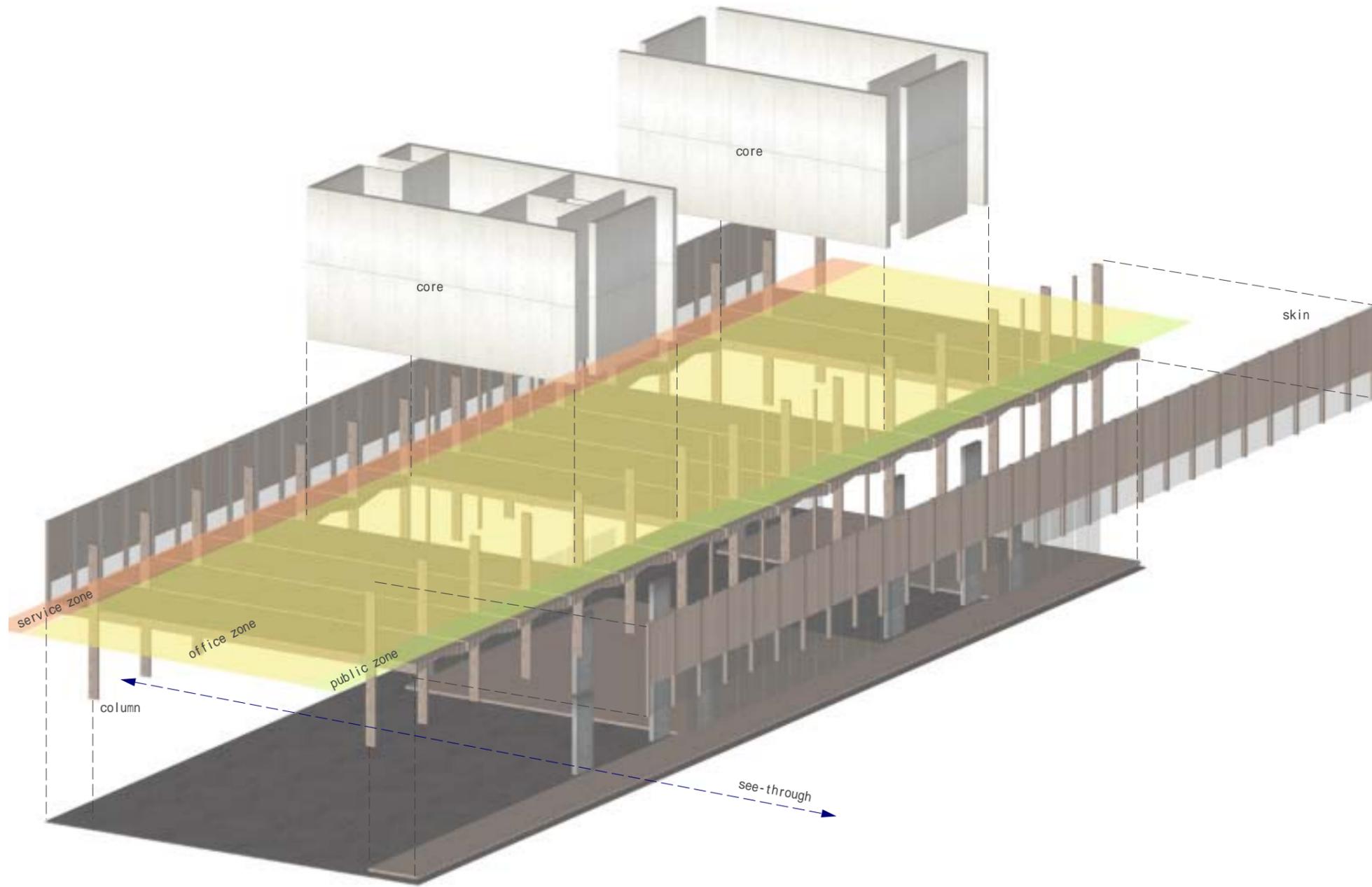
架構は集成材を用い、半剛性の柱・梁接合部とRCのサービスコアから成り立っている。このコアが防火区画(木造部1000㎡)を満たすとともに、建物全体の水平力を引き受けることで、林立する柱はより細くシャープにすることが可能となった。

空調計画

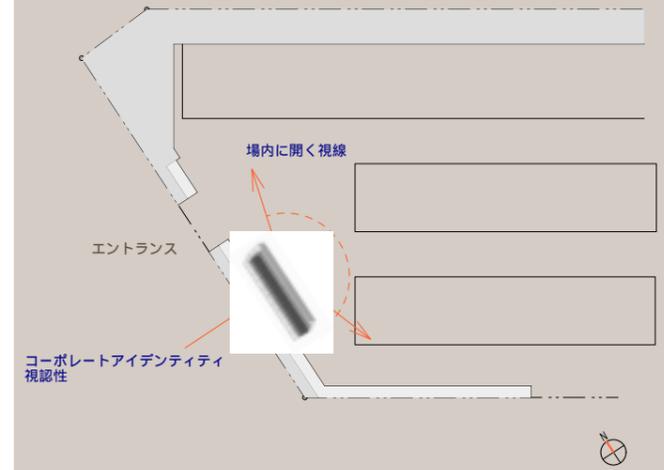
この建物全体をチャンパーとして捉えたと、デッキや軒下から取り込まれた空気は、1階床下で温められ建物全体を循環する。軒下は無双窓となっており、夏は新鮮な涼風を内部に導き、冬は、締められることでそこに暖気を溜め込む。

照明計画

ヴォールトを描き出す天井は、林立された柱に設置されたブラケット照明によってやわらかく照らし出し、その拡散光が居住スペースに下りてくる。



03 Space diagram



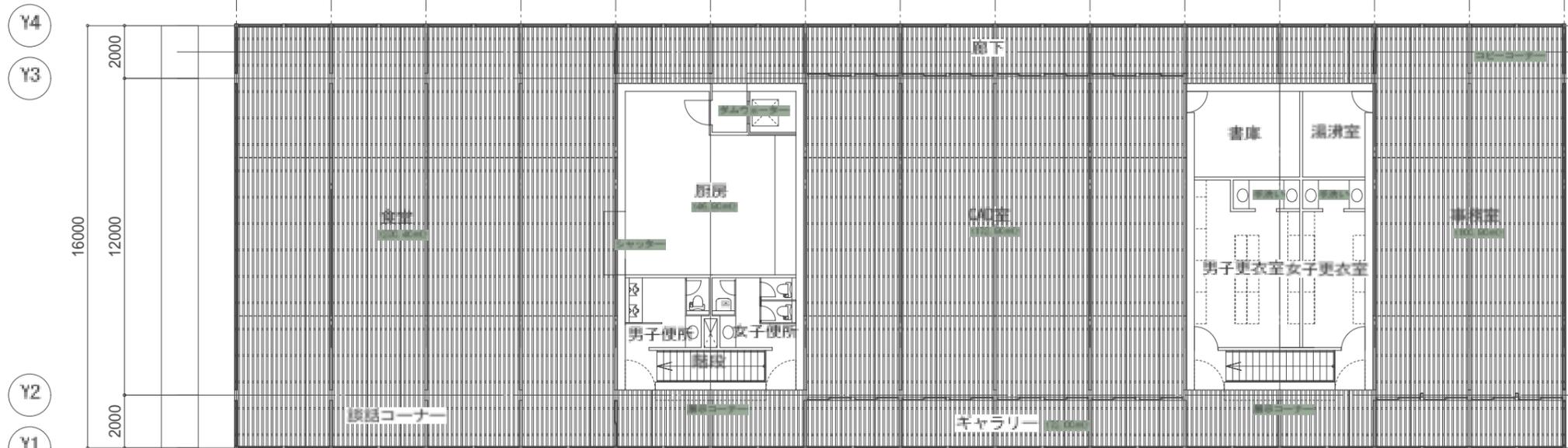
面積表

建築面積：580.8㎡
階数・構造：二階建て・木造（一部RC）
最高高さ：6200mm

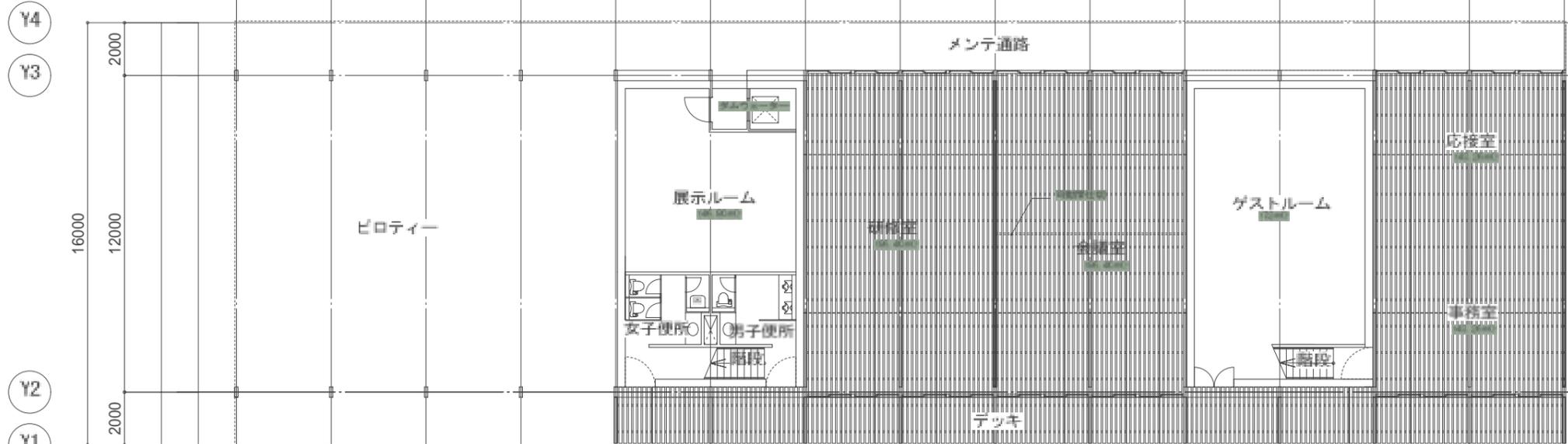
階数	室名	床面積(㎡)	特記事項
1F	事務室	43.26	受付機能
	事務室(応接室)	43.26	
	会議室	86.40	可動間仕切
	研修室	86.40	
	展示ルーム	46.80	製品運搬用昇降機
	ゲストルーム	72.00	宿泊に備え畳敷、押入付
	便所	19.44	男女併せて
	階段	21.60	
	ダムウェーター	7.20	食材・製品運搬用
	2F	事務室	100.80
湯沸室		9.10	
CAD室		172.80	
書庫		14.70	
食堂		230.40	談話コーナー含む
厨房		46.80	食材運搬用昇降機
ギャラリー		72.00	展示棚設置・工場一望
廊下		72.00	主に従業員用
便所		19.44	男女併せて
男子更衣室		27.30	手洗いコーナー含む
女子更衣室		16.90	手洗いコーナー含む
階段		21.60	
ダムウェーター	7.20		
延床面積		1237.40	

使用部材

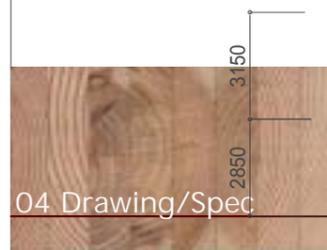
- ・構造
梁：ラミナビーム120×390（挟み梁工法）×6m（製作限界）
柱：ドライビーム120×390×6m（製作限界）
根太(1F)：ドライビーム120×390×6m（製作限界）
- ・内部仕上
壁：ラミナビーム化粧
床：ラミナビーム120×390～120×120全種類
天井：同上
- ・外部仕上
壁・軒裏：ラミナビーム化粧（キシラデコール塗）



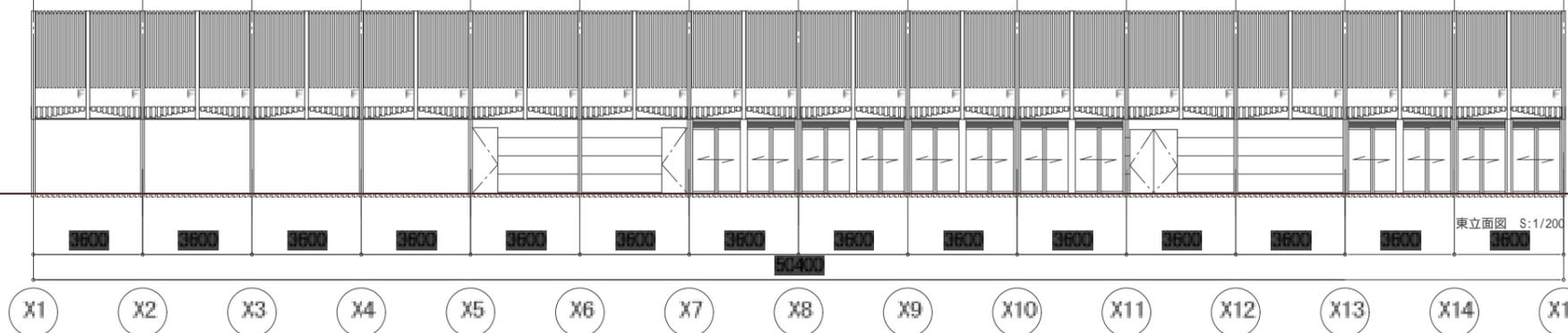
2F平面図 S:1/200



1F平面図 S:1/200



04 Drawing/Spec



東立面図 S:1/200